

～ダイバーシティ推進校 ネパール海外派遣研修報告～

第1日目 11月2日(日) 日記

あさ4じごろきしょう
朝4時頃起床

あさ7じはねだくこうしゅうごう
朝7時羽田空港集合

えがお げんき しゅうごう しゅっぱつしき あいさつ げんき しゅっぱつ
みんな笑顔で元気に集合しました。出発式では挨拶をいただき、元気いっぱいに出発です。

はねだやじるしほんこん やく5じかん ほんこんこくさいこうくう やく4じかん とらんじつと
羽田⇒香港(約5時間) 香港国際航空で約4時間のトランジット。

ほんこんでいずにー げんていひん さがし おみせ いく にほん 1.5 2ばい ねだん おもわず たかい
香港ディズニーの限定品を探しにお店に行くものの、日本の1.5～2倍の値段に思わず「えっ高い！」

えんやす つうかん
円安を痛感しました。

ほんこんやじるしかとまんず やく4じかんはん
香港⇒カトマンズ(約4時間半)

くうこう つく ねぱーる よろこむかえ がた まりーごーるど はなわ
空港に着くと、ネパールの歓迎のガタ(マリーゴールドの花輪)をいただきました。

ほてる ついた よる12じすぎ にっぽんじかん3じ ながい1ひ あす こうりゅう
ホテルに着いたのが、夜12時過ぎ(日本時間3時) 長い1日でした。明日から交流がんばります。



第2日目 11月3日(月) 日記

ごぜん ざいねばーるにつぽんたいしこうてい
午前 :在ネパール日本大使公邸

1 まえだたいしあいさつ
1 前田大使挨拶

2 にほんたいざいけいけん にほん ねばーる かた3めい ばねるでいすかつしゅん
2 日本滞在経験があり、日本とつながりのあるネパールの方3名によるパネルディスカッション

げんざい にほんざいじゅうねばーるじん 27まんにん いわれて はいけい にほん かつ なか たいせつ
現在、日本在住ネパール人が27万人と言われている。その背景や日本で生活していく中で大切
なに せいど いべんと つうじてこみゆにけーしょん ふやす あいであ
なことは何か。制度やイベントなどを通じてコミュニケーションを増やすさまざまなアイデアをいただきまし
せいと いけんこうりゅう さいご 2ねん へんけん ところ つうじあう だいじ
た。生徒との意見交流もあり、最後に、2年Iさんから、偏見をなくすこと、心を通じあうことが大事だと
おもう おれい あいさつ
思うとのすてきなお礼の挨拶がありました。

ざいきょうせい にほん すむ にほんご よみかき
在京生へ、日本に住むならば、やはり日本語がだいじ。読み書きできるよう、がんばってくださいとの
こめんと
コメントをもらいました。

ごご1 ざいねばーるにほんたいしかん
午後① 在ネパール日本大使館

とりつこうこうそつ わかてしよくいん はなし ききました
都立高校卒の若手職員から話を聞きました。

がいむしょう しごと がいよう 9がつ ねばーる でも たいしかん たいおう がいむしょうしよくいん
外務省の仕事の概要、9月のネパールのデモとその大使館の対応。そして、外務省職員になった
けいい ざせつ とき あかるい だいじ ふだん きく はなし
経緯。挫折した時、明るいことをみつけることが大事など普段ではなかなか聞くことができない話が
きけて しょうらい かんがえるひと おもいます
聞けて、将来を考えるヒントになったと思います。

ご 2 せかいさん だる ー りろばんがく

午後② 世界遺産 ダルバール広場見学

だる ー りろ ね ー りろ ご きゅうてい

おうきゅう じいん み ました なか げんざい

ダルバールとはネパール語で宮 廷のこと。たくさんの王 宮と寺院を見ました。その中でも、現 在も

そんざい いきかみくまり かん 3さい

えらばれたしょうじょ 10さい

めがみ すうはい

存在する「生き神クマリの館」3歳くらいの選ばれた少 女が10歳くらいまで、女神として崇 拝される。

ね ー りろ せいと じっさい あう

ネパールの生徒は実際に会うことができました。



第3日目 11月4日(火) 日記

ごぜん ね ー りろ じむしょほうもん

午前 ネパールJICA事務所訪問

しよちょう じちよう

じぎよう

はなし

所 長、次長からJICAの事業について 話 をききました。

ね ー りろ かだい さんがくちたい おおくいん ふら みせいび しゅと ちほう だんじょ かくさしゃかい

ネパールの課題は、山岳地帯も多くインフラが未整備。首都と地方そして男女の格差社会。

こよう けいざいせいちよう じしん こうずい

さいがいたいさく

にほん きょうつう

かだい おお

ね ー りろ

雇用と経 済 成 長。地震や洪水などの災 害 対策など、日本と共 通する課題も 多く、JICAはネパール

かつどう

でさまざまな活 動しているそうです。

14ねんかんにほん たいざい

ね ー りろ しよくいん ほう

だいがくじだいちから い れ た

じぶん

また14年 間日本に滞 在したネパール職 員の方から、大学時代力を入れたことは、自分とむきあうこ

せんもんせい しぼる ひと

ふ や す いんたーんしっ ぷけいけん

ね ー りろ

げんご

ぶんか ひろめる

と。専 門 性を絞る。人とのつながりを増やす。インターンシップ経験。ネパールの言語や文化を広める

き や り あけいせい たいせつ

まなびました

などキャリア形 成で大 切なことを学びました。



第4日目 11月5日(水) 日記

ごぜん につけいきぎょうほうもん
午前 日系企業訪問

ね ばーるはつ とんねる めぐどうんがとんねる
ネパール初のトンネル(ヌグドゥンガトンネル)

いんど ぽから じゅうたいかんわ らいねんかいぎょうよてい ぶれーと おすちから おおきく とんねるくつさく こんなん
インド、ポカラの渋滞緩和のため、来年開業予定。プレートを押す力が大きく、トンネル掘削は困難

きわめたそう くに ひと はたらく たのしさ くろう うかがう
を極めたそうだ。また、いろいろ国の人と働くことの楽しさや苦勞も伺うことができた。

ご ぞ Shree Panchakanya Schoolほうもん

午後 Shree Panchakanya School訪問

かとまん ずこうがい ようちえん こうこう1ねんせい こうりつ がっこう
カトマンズ郊外の幼稚園から高校1年生までの公立の学校。

かんげい はなわ がた おーぷにんぐせれもにー
歓迎の花輪(ガタ)をもらい、オープニングセレモニー。

ご3めい くらす はいり おりがみ だま にほん しょうかい S からて ひろう
その後3名ずつのクラスに入り、折り紙やけん玉など、日本を紹介をしました。Sさんが空手を披露。そしてわたし からて ならって ねばーる せいと ひろう ねばーる ざいきょうせい つうやく だいかつやく
たら 私 も、と空手を習っているネパールの生徒も披露。ネパールの在京生が通訳として大活躍しました。

ひと ひと こうりゅう せいと あいどる かんげき
人と人の交流っていいな～。生徒は「きょうはアイドルになっちゃった」と感激していました。



第5日目 11月6日(木) 日記

ごぜん Shree Sarba Mangala econdary Schoolほうもん

午前 Shree Sarba Mangala secondary School訪問。

かとまん ず 2じかんはん ばんちかーるしない こうこう かんげいせれもにー にほん ねばーる
カトマンズから2時間半のパンチカール市内の高校。歓迎セレモニーのあと、日本、ネパールそれぞれの

みじかに かんきょうもんだい かいけつさく でいすかつしょん おこないました にほんがわ
身近にみられる環境問題とその解決策についてディスカッションを行ないました。日本側からは

ふーどろす ちきゅうおんだんか ねばーるがわ のうやく かがくひりょう りょう こうつうじゅうたい たいきおせん
フードロス。地球温暖化。ネパール側は、農薬や化学肥料の利用、交通渋滞と大気汚染などについて

いけんこうかん
意見交換しました。

ご ば ち か ー し や く し ょ ひ ょ う け い ほ う も ん 2 ね ん じ だ い ひ ょ う ふ く し ち ょ う で い す か っ し ょ ん な い ょ う
午後 パンチカール市役所 表 敬 訪問。2 年次Iさんが代 表して副市長にディスカッションの内容を
ほうこく
報告しました。

ね ば ー る せ い と けんしゅう ね ば ー る きやつかんてき みつめなおすきかい
また、ネパールの生徒にとってはこの研 修がネパールを客 観 的に見つめ直す機会になったようで、
ふくしちよう ごみしより どうろ いんふら し つよみ ね ば る かだい するどいしつもん ないよう こい
副市長に、ゴミ処理、道路などインフラ、市の強み、ネパールの課題など鋭い質問をし、内容の濃い
ひょうけいほうもん
表 敬 訪問になりました。



第 6 日 目 11 月 7 日(金) 日記

ご ぜん Sewa Nepal セワ ね ば ー る に つ け い き ぎ ょ う ほ う も ん
午前 Sewa Nepal(セワ ネパール)日 系企業訪問

に ほん と く て い ぎ の う し か く ろ う じ ん し せ つ び ょ う い ん か い ご し は た ら く に ほん ご に ほん し ゃ か い
日本の特定技能の資格で、老人施設や病 院などで、介護士として働 くために、日本語や日本の社会
れ ー る か い ご ぎ じ ゅ つ ま な ぶ が っ こ う
やレール、介護の技術などを学ぶ学校。

し ん け ん じ ゅ ぎ ょ う う け て は ん と し けんしゅう とく て い ぎ の う し か く え て ら い に ち
みんな、真 剣に授 業を受けていました。半年の研 修のあと、特定技能の資格を得て来 日するそうで
と く か い ご の う り ん す い さ ん けんせつぶんや に ほん ろ う だ り ゃ く ぶ そ く お ぎ な う ね ば ー る ほ う ら い に ち
す。特に、介護、農林水 産、建 設分野で、日本の労働力不足を補 うために、ネパールの方が来 日し
は た ら い て ふ く ざ つ し ん き ょ う
て働いてくれています。複 雑な心 境になりました。

ご ごとくりつはくぶつかん ぼ だ な ー と せ か い い さ ん じ い ん けんがく
午後 国立博 物 館、ボダナート(世界遺産の寺院)の見 学。

よる22 55 びん ほんこん とらんじつと あと14 00はねだくこうちやく

夜22:55の便で香港へ。トランジットの後14:00羽田空港着。

ないよう こいぷろぐらむ どうきょうときょういくいいんかい こころ かんしゃいたします

内容の濃いプログラムで、東京都教育委員会に心より感謝いたします。

はーどすけじゅーる

みなげんき

はっぴよう とうろん

にほん ねぱーる よい

ハードスケジュールでしたが、皆元気で、発表、討論などががんばりました。日本とネパールの良いところ

かだい きゃっかんてき みつめなおす

おもいま

ねぱーる ひと

こころ かわす

や課題を客観的に見つめ直すことができたと思います。そしてネパールの人たちと心を交わすことができました。

こうない 12がつ17にち

とうきょうとぜんたい

2がつ8にち はっぴよう よてい

校内は12月17日 東京都全体では2月8日に発表の予定です。

